「絵師も動物も、人気モノ勢揃い 動物たちの浮世絵」展
会期：2026年10月10日（土）―12月13日（日）

出品作品リスト　　**栃木市立美術館**

No.	絵師	作品名	制作年	技法・素材
1	鈴木春信	見立塗桶の暮雪	明和4年(1767)頃	中判錦絵
2	鈴木春信	風流五色墨 蓮之	明和5年(1768)頃	中判錦絵
3	礒田湖龍斎	雛形若菜の初模様 大かなや内白たえ	安永期(1772-81)	大判錦絵
4	喜多川歌麿	夏	寛政(1789-1801)後期	大判錦絵
5	喜多川歌麿	丁稚の夢	寛政12年-享和元年(1800-01)頃	大判錦絵
6	歌川国丸	蚊帳	文化8-11年(1811-14)	大判錦絵三枚続
7	歌川国貞（三代豊国）	春交加 をひはね	文政(1818-30)中期	大判錦絵
8	歌川国貞（三代豊国）	時世	文政(1818-30)後期	大判錦絵
9	渓斎英泉	猫を抱く娘	天保14年-弘化3年(1843-46)	大判錦絵縦二枚続
10	歌川国貞（三代豊国）	人形を抱く娘と猫	天保(1830-44)前期	大判錦絵縦二枚続
11	歌川芳藤	武遊なそらへもやう ほおずき	天保(1830-44)後期	大判錦絵
12	歌川国芳	流行逢都絵希代稀物	弘化4年-嘉永元年(1847-48)	大判錦絵三枚続
13	歌川国芳	名誉右に無敵左り甚五郎	弘化4年-嘉永3年(1847-50)	大判錦絵三枚続
14	歌川国芳	初雪の戯遊	弘化4年-嘉永3年(1847-50)	大判錦絵三枚続
15	歌川国貞（三代豊国）	源氏六條の花	安政元年(1854)	大判錦絵三枚続
16	歌川国貞（三代豊国）	源氏後集余情 五十のまき あずまや	安政5年(1858)	大判錦絵二枚続
17	歌川広重	名所江戸百景 浅草田甫酉の町詣	安政4年(1857)	大判錦絵
18	歌川芳春	深川仮宅全盛揃 岡田屋内ハツ橋	慶応元年(1865)	大判錦絵
19	三代歌川広重	しめたしめた袋の鼠	明治元年(1868)	大判錦絵二枚続
20	月岡芳年	風俗三十二相 うるささう 寛政年間処女之風俗	明治21年(1888)	大判錦絵
21	歌川豊国	いまやう六花せん 紫陽花	文化期(1804-18)	大判錦絵
22	歌川国貞（三代豊国）	夜道を行く芸者	文政(1818-30)中期	大判錦絵三枚続
23	貞斎泉晁	素顔夏の富士	天保期(1830-44)	大判錦絵
24	歌川国貞（三代豊国）（コマ絵：歌川貞秀）	大日本六十余州之内 安房 里見の姫君伏姫	天保14年-弘化3年(1843-46)	大判錦絵
25	歌川国貞（三代豊国）	伽羅先代萩 政岡	嘉永2-4年(1849-51)	大判錦絵
26	歌川芳虎	花競今様姿 紫陽花	嘉永2-5年(1849-52)	大判錦絵
27	歌川国芳ヵ	八代目市川団十郎死絵	安政元年(1854)	大判錦絵二枚続
28	楊洲周延	二十四孝見立画合 郭巨 十六	明治24年(1891)	大判錦絵
29	歌川国安	風流娘手遊	文化8-11年(1811-14)	大判錦絵
30	菊川英山	金魚鉢を見る母子	文化（1804-18）前期	大判錦絵
31	渓斎英泉	金魚玉を持つ娘	天保期(1830-44)	大判錦絵縦二枚続
32	歌川国貞（三代豊国）	見立廿四孝 王祥	天保14年(1843)頃	団扇絵
33	歌川貞秀	月宵好廓鏡 新吉原京町一丁目 角 海老屋内 大勢 東路 菊川	天保（1830-44）中期	大判錦絵三枚続
34	歌川国芳	見立夏景色	天保（1830-44）末期	大判錦絵二枚続
35	歌川国芳	池に金魚	嘉永4年(1851)頃	大判錦絵三枚続
36	二代歌川国貞	あつまけんじ みたて五節句 さつき	安政2年(1855)	大判錦絵三枚続
37	歌川国貞（三代豊国）	源氏十二ヶ月之内 水無月	安政3年(1856)	大判錦絵三枚続
38	歌川国貞（三代豊国）	流行浴衣当世揃 十三代目市村羽左衛門の金魚売	文久2年(1862)	大判錦絵
39	歌川国貞（三代豊国）	二十四好今様美人 金魚好	文久3年(1863)	大判錦絵
40	長谷川貞信	浪花自慢名物尽 駿河屋煉羊羹	安政期(1854-60)	中判錦絵
41	楊洲周延	二十四孝見立画合 姜詩 十一	明治23年(1890)	大判錦絵
42	楊洲周延	流行美人 浅草公園水族館	明治32年(1899)	大判錦絵三枚続
43	歌川豊国	今やう娘七小町 あふむ小まち	文化（1804-1818）中期	大判錦絵
44	菊川英山	風流庭子の孔雀	文化5年(1808)	大判錦絵三枚続
45	歌川国貞（三代豊国）	ギヤマン船 舶来鳥 切子燈寵	文政2年(1819)	大判錦絵三枚続
46	歌川国貞（三代豊国）	鷹匠	天保（1830-44）前期	大判錦絵縦二枚続
47	歌川国貞（三代豊国）	美人鶏合	弘化期(1844-47)	大判錦絵三枚続
48	歌川国芳	人間万事愛婦美八卦意 駄 花鳥茶屋の夕照	弘化3年-嘉永元年(1846-48)	大判錦絵
49	歌川国芳	今様伊勢物かたり	嘉永2年(1849)	大判錦絵三枚続
50	歌川広重	孔雀に牡丹	嘉永期(1848-54)	大判錦絵縦二枚続
51	嵩岳堂	生寫四十八鷹 白鷹 五葉のまつ	安政6年(1859)	大判錦絵
52	葛飾北斎	『伝神開手 北斎漫画二編』／『伝神開手 北斎漫画十四編』	文化12年(1815)初版/嘉永期（1848-1854）、明治11年(1878)再版	版本
53	歌川芳員	異人屋敷料理之図	万延元年 1860	大判錦絵
54	歌川芳虎	武州横浜名所図 清国南京	万延元年 1860	大判錦絵
55	歌川芳豊	アメリカ人子供愛図	万延元年 1860	大判錦絵
56	二代歌川広重	ふらんす	万延元年(1860)	大判錦絵
57	歌川貞秀	横浜売物図絵之内 横浜 唐物店図 玉板油絵紅鸚鵡 銅板絵彩	万延元年(1860)	大判錦絵
58	歌川貞秀	横浜ノ商館ニ仏蘭西人金魚ヲ翫フ図	文久元年(1861)	大判錦絵
59	歌川貞秀	横浜休日亜墨利加人遊行	文久元年(1861)	大判錦絵
60	歌川国貞（三代豊国）	東海道五十三次之内 蒲原図	天保（1830-44）前期	中判錦絵
61	歌川国貞（三代豊国）	東海道五十三次之内 岡崎ノ図	天保（1830-44）前期	中判錦絵
62	歌川国貞（三代豊国）	五節句ノ内 弥生	天保（1830-44）前期	大判錦絵三枚続
63	抱亭五清	三番叟	文化（1804-18）中期	中判摺物
64	歌川国芳	見立十二支	弘化4年-嘉永3年(1847-50)	大判錦絵
65	歌川貞房	福神富士えまき金槌	天保（1830-44）末期	大判錦絵
66	歌川国芳	英雄日本水滸伝 近江の阿兼	弘化元-2年(1844-45)	中判錦絵
67	歌川国芳	無題（難有御江戸景清 須磨浦の場）	嘉永3年(1850)	大判錦絵二枚続
68	二代歌川広重	振髙松之図	安政2年(1855)	大判錦絵三枚続
69	歌川国貞（三代豊国）、二代広重 合作	観音霊験記 西国巡礼廿九番 若狭国松尾寺 結城宗太夫	安政6年(1859)	大判錦絵
70	豊原国周	歌舞伎座新狂言 一谷嫩軍記 須磨浦の段	明治31年(1898)	大判錦絵三枚続
71	二代歌川豊国	新板子供遊獣物尽	文政（1818-30）後期	大判錦絵
72	歌川国芳	天狗のまね 地引だぬき	天保13年(1842)頃	大判錦絵
73	歌川国芳	両国広小路にて一流曲独楽 竹沢藤次	弘化元年 1844	大判錦絵
74	歌川国芳	其面影程能写絵 猟人にたぬき	弘化4年-嘉永元年(1847-48)	大判錦絵

75	作者不明	大鯰江戸の賑ひ	安政2年(1855)	大判錦絵
76	作者不明	江戸鯰と信州鯰	安政2年(1855)	大判錦絵二枚続
77	作者不明	鯰退治	安政2年(1855)	大判錦絵
78	歌川芳員	将軍太郎良門蟇ノ術ヲ以て相馬の内裏を顕し亡父の栄花を見せ父のあだをほふぜんと士卒をはけまし軍評定の図	嘉永5年(1852)	大判錦絵三枚続
79	歌川芳艶	破奇術頼光袴垂為搦	安政5年(1858)	大判錦絵三枚続
80	歌川広景	江戸名所道戯尽 二 両国の夕立	安政6年(1859)	大判錦絵
81	河鍋暁斎	狂斎百狂 どふけ百万編	元治元年(1864)	大判錦絵三枚続
82	落合芳幾	盗賊西国太郎 河原崎権十郎 盗賊東国次郎 市村家橘 虚無僧井月 坂東彦三郎	慶応2年(1866)	大判錦絵三枚続
83	作者不明	おそろししのけだもの	明治元年(1868)	大判錦絵二枚続
84	歌川国芳	古事猫のよふくはい	弘化4年(1847)	大判錦絵
85	歌川国芳	十六武蔵坊 鬼若丸の鯉退治	弘化4年-嘉永3年(1847-50)	大判錦絵
86	歌川国芳	木曽街道六十九次之内 望月 怪童丸	嘉永5年(1852)	大判錦絵
87	歌川国芳	木曽街道六十九次之内 福島 浦島太郎	嘉永5年(1852)	大判錦絵
88	歌川国芳	木曽街道六十九次之内 武佐 宮本無三四	嘉永5年(1852)	大判錦絵
89	歌川国芳	木曽街道六十九次之内 京都 鵺 大尾	嘉永5年(1852)	大判錦絵
90	歌川国芳	和漢準源氏 乙女 天羅国斑足王 悪狐華陽夫人顕	安政2年(1855)	大判錦絵
91	歌川国芳	龍宮城 田原藤太秀郷に三種の土産を贈る	安政5年(1858)	大判錦絵三枚続
92	月岡芳年	正清猛虎討取図	元治元年(1864)	大判錦絵三枚続
93	月岡芳年	和漢百物語 白藤源太	慶応元年(1865)	大判錦絵
94	月岡芳年	美勇水滸伝 虎王丸	慶応2年(1866)	中判錦絵
95	月岡芳年	美勇水滸伝 児雷也	慶応2年(1866)	中判錦絵
96	月岡芳年	美勇水滸伝 炎出見命	慶応3年(1867)	中判錦絵
97	月岡芳年	美勇水滸伝 神洞小二郎信行	慶応3年(1867)	中判錦絵
98	月岡芳年	月百姿 吼噦	明治19年(1886)	大判錦絵
99	月岡芳年	新形三十六怪撰 さぎむすめ	明治22年(1889)(明治31年再版)	大判錦絵
100	月岡芳年	新形三十六怪撰 武田勝千代月夜に老狸を撃の図	明治22年(1889)(明治35年再版)	大判錦絵
101	月岡芳年	新形三十六怪撰 葛の葉きつね童子にわかるゝの図	明治23年(1890)(明治35年再版)	大判錦絵
102	月岡芳年	新形三十六怪撰 茂林寺の文福茶釜	明治25年(1892)(明治35年再版)	大判錦絵
103	歌川広重	即興かけぼし尽し 岩に雁 ねこ	天保(1830-44)後期	大判錦絵
104	春川英笑	大黒天と鼠の火消し	天保期(1830-44)	大判錦絵
105	落合芳幾	卯ノ年二月十日金性の人うけに入	安政元年(1854)	大判錦絵
106	落合芳幾	当世見立忠臣蔵	万延元年(1860)	大判錦絵
107	歌川芳艶	三国あぼちんけん	文久3年(1863)	大判錦絵
108	歌川芳艶	新吉原あんじもの	慶応2年(1866)	大判錦絵三枚続
109	四代歌川国政	芸競猫の戯	明治5年(1872)	大判錦絵三枚続
110	河鍋暁斎	市豆蒔	明治6年4月(1873)	大判錦絵二枚続
111	蓮地堂	玉兎黄金の酉年	明治5年12月(1872)	大判錦絵
112	豊原国周	流行うさぎの大津ゑぶし	明治6年(1873)頃	大判錦絵
113	守川周重	鉄ヶ嶽更右エ門 岩川しら吉 女房ゑり巻	明治6年(1873)	大判錦絵二枚続
114	肉亭夏良	山参り強気情	明治6年(1873)頃	大判錦絵二枚続
115	菊川英山	竹に虎図	文化(1804-18)中期	大判錦絵縦二枚続
116	歌川国安	無題(文政四年辛巳六月阿蘭陀人持渡駱駝之図)(二枚続の内左図)	文政7年(1824)	中判錦絵
117	二代歌川広重	両国之虎豹の生写略画	万延元年7月(1860)	大判錦絵
118	歌川広景	豹の見世物	万延元年(1860)	大判錦絵
119	落合芳幾	阿蘭陀人(虎の図)	文久元年(1861)	大判錦絵
120	歌川貞秀	生写異国人物 魯西亜人 飼羅紗羊之図	文久元年(1861)	大判錦絵
121	歌川貞秀	横浜商家異人之図 天竺産尾長猿	文久元年(1861)	大判錦絵
122	歌川芳形	大像写生	文久3年2月(1863)	大判錦絵三枚続
123	歌川芳豊	中天竺舶来 大象之図	文久3年2月(1863)	大判錦絵
124	歌川芳豊	新渡舶来大象之図	文久3年2月(1863)	大判錦絵
125	歌川芳豊	新渡舶来之大象	文久3年2月(1863)	大判錦絵二枚続
126	歌川芳久	新渡舶来大象之図	文久3年4月(1863)	大判錦絵二枚続
127	歌川芳豊	新渡駱駝寫眞	文久3年(1863)	大判錦絵
128	三代歌川広重／歌川重増再販	浅草寺境内ニテフランス大曲馬	明治4年(1871)	大判錦絵三枚
129	月岡芳年/小林年参補筆	郵便報知新聞 第八百三十二号	明治8年(1875)頃	大判錦絵
130	歌川政信	大漁苦児羅	明治17年(1884)	大判錦絵三枚続
131	歌川政信	世界第壹チヤリ子大曲馬	明治19年4月(1886)	大判錦絵三枚続
132	四代歌川国政	世界第一チャリ子大曲馬 並二大獣苑	明治19年(1886)	大判錦絵三枚続
133	作者不明(葛飾北	三番叟	文化(1804-18)中期	紙本著色
134	作者不明	舶来の象	文化10年(1813)頃	紙本著色
135	紀憲	舶来の駱駝	文政7年(1824)7月	紙本墨画淡彩
136	谷文晁・小松原翠渓・喜多武清	蝶 牡丹 猫	天保(1830-44)前期	絹本著色
137	雪丸	金魚鉢を持つ女	天保期(1830-44)	紙本著色
138	幸野楳嶺	見立女三宮	明治(1868-1912)前期	絹本著色
140	河鍋暁斎	月夜の狸	明治4-22年(1871-89)	紙本墨画

※展示作品は変更する場合があります。
※展示の順番と出品作品リスト番号は一致していません。